

エリアデータベース(北見市)

● オホーツクビアファクトリー(北見市)



地元の麦を使ってビールを製造しています。エール、ピルスナーなど定番から、ここでしか味わえない「ろ過前」、季節限定の黒ビールなど、飲み比べしてみたいくなります。ご当地グルメ「オホーツク北見塩焼きそば」にもびったりです。

営業時間：11:30～22:00(21:40オーダーストップ)
定休日：年末及び元旦
所在地：北見市山下町2丁目2-2
お問い合わせ：0157-23-6300
地ビール取り扱い銘柄：エール、エール(ろ過前)、
ヴァイツェン、ピルスナー、
マイルドスタウト

● 北見ハッカ記念館(北見市)



昭和初期の最盛期には世界市場の7割を占めていた北見のハッカ。旧ホクレン北見ハッカ工場の事務所を移築・復元した洋館に、当時の工場で使っていた機材、文献などを展示しています。

開館時間：9:30～16:30
休館日：月曜日、祝日の翌日(ただし、祝日が月・金・土曜日のときは開館し、翌日も開館します)、
年末年始(12/30～1/6)
入館：無料
所在地：北見市南仲町1丁目7-28
お問い合わせ：0157-23-6200

● ピアソン記念館(北見市)



1914年(大正3年)ウイリアム・メレル・ヴォーリズ氏の設計により建設され、アメリカ人宣教師のピアソン夫妻が15年にわたり生活をされた木造2階建の西洋館です。また、ピアソン記念館は2001年(平成13年)10月22日、北海道遺産に選定されました。

開館時間：10:00～16:00
休館日：毎週月曜日・祝日の翌日(ただし、祝日が月・金・土曜日のときは開館し、翌日も開館します)、年末年始(12/30～1/6)
入館料：無料
所在地：北見市幸町7丁目4番28号
お問い合わせ：0157-23-2546

● 北見フラワーパラダイス(北見市)



28haにおよぶ広大な山一面に世界の花85種、約3万本が植えられた北見フラワーパラダイスは、名実ともに東洋一のパノラマ花園。5月上旬の中国桜、えぞ山桜、えぞ紫つつじから9月末の紅葉まで、四季おりおりに花と緑の美しい競演が楽しめます。

開園期間：4月29日～10月20日
開園時間：9:00～16:00
入園料：無料
所在地：北見市若松41-2
お問い合わせ：0157-61-3251

● 香りゃんせ公園(北見市)



常呂川河川敷に広がる香りゃんせ公園は、水とハーブの公園。中央にある大きな噴水をシンボルとして公園内には、約50種類以上ものハーブが市民の手によって植えられています。毎年7月には「香りゃんせフェスティバル」が開催されます。

所在地：北見市朝日町河川敷
お問い合わせ：0157-25-1139(北見市公園緑地課)

● 北見ファミリーランド(北見市)



東北海道には数少ない遊園地で、クレージーマウス、スペースシャトルなど13種類の遊具があります。隣接した斜面は冬に若松市民スキー場として利用されます。

営業期間：4/29～10/20
営業時間：10:00～16:00
乗物1日フリーパス券 1,000円
定休日：毎週月曜日
所在地：北見市若松638
お問い合わせ：0157-22-2910

● 仁頃はっか公園(北見市)



仁頃町の道道7号線沿いにあり、総敷地面積約4haの園内には、北見はっか黄金期のはっか商・五十嵐弥一氏の私邸「はっか御殿」、周囲には当時のはっかが植えられ、7月下旬から8月下旬の間は「エゾミソハギ」の群生が満開になり、訪れる人々をあたたく出迎えてくれます。

営業期間：5月1日～10月31日（はっか御殿・資料館）
営業時間：10：00-16：00（はっか御殿・資料館）
（7/1～8/31は9：30～16：30）
定休日：無休
所在地：北見市仁頃町301番地
お問い合わせ：0157-33-2646

● 道の駅おんねゆ温泉「果夢林」(北見市留辺蘂)



道の駅にそびえる、からくり人形と世界最大級のハト時計を組み合わせた、高さ約20mのシンボルタワー「果夢林」。時報に合わせ、さまざまな楽器を手にした森の妖精が踊りはじめると、羽の長さ約2mという大きなハト「ポッポちゃん」が登場します。

休館日：無休（4～10月）
毎週月曜日、第1・3火曜日（11～3月）
祝日の時は翌日
年末年始（12/28～1/5）
開館時間：9:00～17:00(4～10月)
10:00～16:00(11～3月)
所在地：北見市留辺蘂町松山1-4
お問い合わせ：0157-45-3373

● 温根湯エゾムラサキツツジ群落(北見市留辺蘂)



温根湯温泉街から、無加川に沿って東へ約500メートルの丘陵斜面に7万株、28万本ものエゾムラサキツツジの純群落があり、5月上旬には山肌一面が赤紫色に変わり、遊歩道に一步踏み込めば、匂いたつような甘い香りに包まれ、天候や光線の加減によっては淡いピンク色や濃い紫色など多彩な表情も見せてくれます。

所在地：北見市留辺蘂町字花丘82・3
お問い合わせ：おんねゆ温泉観光協会 0157-45-2921

● 果夢林の館(北見市留辺蘂)



道東と道北を繋ぐ中継点・国道39号沿い「道の駅おんねゆ温泉」にある、「果夢林の館」は、地元の特産品を展示・販売する「果夢林ショップ」と、木製遊具を設置した「果夢林ワールド」、手軽に木工作を体験できる「クラフト体験工房」からなり、大人も子供も木とふれあい、楽しむことができます。

営業時間：9:00～17:00(4～10月)
10:00～16:00(11～3月)
定休日：無休(4～10月)
毎週月曜日、第1・3火曜日(11～3月) 祝日の時は翌日
年末年始(12/28～1/5)
所在地：北見市留辺蘂町松山1-4
お問い合わせ：0157-45-3373

● 花しょうぶ群落(北見市留辺蘂)



道の駅おんねゆ温泉周辺に咲く2万7000株の花しょうぶが道の駅を訪れる観光客やドライバーの目を楽しませてくれます。花の見頃は、例年7月中旬頃から8月上旬頃となっております。

所在地：北見市留辺蘂町松山1・4
お問い合わせ：道の駅おんねゆ温泉
0157-45-3373

● おんねゆ温泉「山の水族館」(北見市留辺蘂)



おんねゆ温泉 新「山の水族館」のテーマは「北海道の大地と川」！日本一巨大な天然イトウが泳ぐ大水槽を始め、冬には凍りつく世界初の「四季の水槽」や滝つぼを下から見上げる日本初の「滝つぼ水槽」など、世界に誇れる斬新な展示方法が売り。大人から子供まで誰でも楽しめる、超・進化型水族館、ここに生誕！！ぜひご体験ください。

営業時間：9時～17時(4月第3日曜～10月31日)
10時～16時(11月1日～4月第3日曜日まで)
定休日：4月1日～10月31日まで・・・休館日なし
11月1日～3月31日まで・・・1．毎週月曜日
2．第1・3火曜日
3．祝日が上記休館日に重なる場合、その翌日へと振替。
4．12月28日～1月5日
所在地：北海道北見市留辺蘂町松山1-4
お問い合わせ：山の水族館(指定管理者 果夢林ショップ運営協議会)
TEL 0157-45-3373 / FAX 0157-45-3374

●大江本家（北見市留辺蘂）



創業明治32年、こんこんと湧き出る純度100%の温泉は、硫黄の成分で「美白の湯」といわれています。広々とした大浴場には、うたせ湯、サウナ、水風呂、ジャグジーのほか情緒あふれる露天風呂があります。

日帰り入浴時間：13:00～20:00
日帰り入浴料：大人(中学生以上)600円 小人300円
所在地：北見市留辺蘂町温根湯温泉
お問い合わせ：0157-45-2511

●天然温泉ホテル つつじ荘（北見市留辺蘂）



加温、加水、循環をしない源泉かけ流し100%の天然温泉です。無色透明のお湯は、つかった瞬間からお肌がつるつるになります。

日帰り入浴時間：15:00～20:00
日帰り入浴料：500円 小人250円
所在地：北見市留辺蘂町温根湯温泉392
お問い合わせ：0157-45-3355

●滝の湯センター 夢風泉（北見市留辺蘂）



源泉かけ流し長寿の湯といわれており、お湯が豊富なことから「滝の湯」の名がついたといわれています。泉質がとてつるつるしていて、子どもから高齢者の方まで皆さんに愛されている温泉です。

日帰り入浴時間：11:00～20:00
日帰り入浴料：360円 小人150円
所在地：北見市留辺蘂町滝の湯128
お問い合わせ：0157-67-4126

●旅館 塩別つるつる温泉（北見市留辺蘂）



源泉かけ流し、すき透った豊富な湯量を誇り、石鹸のよく溶けるアルカリ性の天然温泉です。お肌がつるつるになるところから「つるつる温泉」と名づけられました。

日帰り入浴時間：8:00～21:00
日帰り入浴料：大人500円 小人250円
所在地：北見市留辺蘂町滝の湯201
お問い合わせ：0157-45-2225

●北見温泉(ポンユ) 旅館 三光荘(北見市留辺蘂)



源泉掛け流し 温度の違う2つの泉質を楽しめる一軒宿です。「ポンユ」とはアイヌ語で「小さい湯」という意味。加熱・加水・循環・濾過を一切しない100%天然温泉で38 と42 の二つの内湯があります。敷地内には日本庭園やゴルフコースもあります。

日帰り入浴時間：9:00～21:30
日帰り入浴料：500円 小人150円
所在地：北見市留辺蘂町泉
お問い合わせ：0157-42-2288

●温根湯ホテル 四季平安の館（北見市留辺蘂）



美人の湯ともいわれるアルカリ性単純温泉を源泉のままかけ流し。希少な「カバノアナタケ」のエキス薬湯は、大自然の不思議な力でお肌も身体も心も癒されます。

日帰り入浴時間：13:00～20:00
日帰り入浴料：大人(中学生以上)600円 小人(小学生)300円
所在地：北見市留辺蘂町温根湯温泉
お問い合わせ：0157-45-2211

● ノーザンアークリゾート金の湯(北見市端野)



にごり湯を特徴とし、源泉100%が自慢。その泉質は日本最古とも言われる温泉「有馬温泉」と同じ泉質で、冷え性や腰痛、筋肉痛などに効果があり、保温・保湿効果が高く肌触りがとってもマイルドになる優しい湯です。

営業時間：11：00～23：00(受付～22：00)
入浴料：大人(中学生以上)800円/小人(0歳～小学生)400円
貸タオル100円
その他：ロッカー・ドライヤー・シャンプー類 無料
所在地：北見市端野町二区829番地
お問い合わせ：0157-56-3399

● ノーザンアークリゾートスキー場(北見市端野)



北見から車で約15分と便利な位置にあり、端野を一望できる山頂からの眺めは絶景。初・中級者向けのコースが中心だが、ナイター営業もしているので、仕事帰りのひと滑りにちょうど良い。ファミリーでも楽しめます。

営業期間：12/12～3/15
(積雪状況により変更になる場合があります)
営業時間：平日・土曜日 9:00-21:00
日曜日・祝祭日 9:00～17:00
料金：1回券 大人400円 小人200円
1日券 大人3000円 小人2000円
所在地：北見市瑞野町2区829
お問い合わせ：0157-56-3399

● のんたの湯(北見市端野)



端野町のふるさと100年を記念してつくられた温泉で、木質を生かした上品な建物と開放感あふれる露天風呂が特徴です。また、平成17年9月に7周年を記念して設置した遠赤磐サウナが自慢です。

営業期間：元旦と春・秋の特別休館日以外は基本的に年中無休
営業時間：10:00～22:00(入浴は10:00～21:45まで)
入浴料：大人(中学生以上)500円/小人(4歳～小学生)300円
貸タオル100円
所在地：北見市端野町二区792-1
お問い合わせ：0157-67-6111

● ところ遺跡の森(北見市常呂)



史跡常呂遺跡には、縄文時代からアイヌ文化の時代まで、途切れることなく遺跡が残り、特に竪穴住居の数は日本最大とされています。「遺跡の森」という史跡公園の中に、遺跡の出土遺物を展示する「遺跡の館」や「埋蔵文化財センターどきどき」があります。

定休日：毎週月曜日・祝日の翌日、12/29～1/5
利用時間：9：00～17：00
料金(遺跡の館)：一般240円、高、大学生140円、
市外の小、中学生及び70歳以上50円
遺跡の森は無料
所在地：北見市常呂町字栄浦371番地
お問い合わせ：ところ遺跡の館 0152-54-3393

● ところ常南ビーチ海水浴場(北見市常呂)



短いけれどカーッと暑い夏が常呂にやってくる。「ところ常南ビーチ海水浴場」は、そんなオホーツクの夏を味わうには絶好のビーチ。8月第1日曜日には「ところ常南ビーチまつり」も開催され、たくさんのイベントに盛り上がる雰囲気は、まさに南国そのもの。

所在地：北見市常呂町字常呂639番地1
お問い合わせ：北見市常呂総合支所産業課 0152-54-2140

● カーリングホール(北見市常呂)



最後の一投まで勝敗がわからない氷上のチェスと言われるカーリング。精密なテクニックと綿密な読み、そして、バランス感覚と瞬発力、そのすべてを駆使して競うことが「カーリング」最大の魅力。日本初の屋内専用カーリングホール。シーズンには大会が目白押しです。

開館期間：11/1～3/31
開館時間：平日 13時～22時
土曜 10時～22時
日・祝 10時～17時
休館日：毎週月曜日/12/29～1/3
所在地：北見市常呂町字土佐2番地
お問い合わせ：常呂町スポーツセンター 0152-54-2191

● 常呂町手工芸の館(北見市常呂)



「ところ流水焼」の制作・展示・販売を行っているほか、指導員の指導により気軽に陶芸体験ができる体験施設です。出張教室・学校記念事業のオブジェの制作、陶芸関連資材(粘土・釉薬・窯など)なども取り扱っています。

営業時間：通常営業 9:00～17:00
夜間営業(9:00～21:00まで。ギャラリーは17:00まで)を行っている日もあります。
ご利用の場合はご確認ください。
休館日：月曜日、年末年始、祝祭日の翌日
販売商品例：湯のみ(700円～)、
流水焼コーヒーカップ(1,700円～)
陶芸体験：絵付け教室(1,600円～)、
タタラ板づくり、手びねり教室(2,400円～)
所在地：北見市常呂町字土佐2-34
お問い合わせ：0152-54-2272

● ワッカ原生花園(北見市常呂)



オホーツク海とサロマ湖を隔てる、「龍宮街道」と呼ばれる細長い砂嘴の一带に、5月中旬から9月にかけてハマナスや、エゾスカシユリ、センダイハギ、など、300種を越える花たちが咲き誇ります。レンタサイクルや観光馬車「ドリームワッカ」で園内を回ることも出来ます。

開園期間：4月下旬～10月中旬
開園時間：8:00～17:00
入園料：なし

レンタサイクル	中学生以上	600円
	小学生以下	300円
観光馬車	中学生以上	1,500円
	小学生	1,000円

所在地：北見市常呂町字栄浦
お問い合わせ：ワッカネイチャーセンター
0152-54-3434

● 農村景観(北見市常呂)



百年記念展望塔のある丘陵からはオホーツク海を眺めることができ、ヨーロッパの田園風景を思わせるような畑が美しいパッチワークを描いています。

所在地：北見市常呂町字東浜
お問い合わせ：常呂総合支所産業課 0152-54-2140

● サロマ湖の夕陽(北見市常呂)



ワッカ原生花園の自然を守るため、かつての町道を一般車輛乗り入れ禁止にした「龍宮街道」という散策路があります。オホーツク海とサロマ湖にはさまれたこの散策路から見る夕陽は絶景です。また、道道サロマ湖公園線から見る「サロマ湖に沈む夕陽」もオススメです。

所在地：北見市常呂町 <龍宮街道、道道サロマ湖公園線>
お問い合わせ：北見市役所常呂総合支所産業課 0152-54-2140

● ネイパルクッピー常呂(北見市常呂)



どなたでも利用できる道立少年自然の家です。宿泊や日帰りで様々な体験活動ができます。サロマ湖のカヌー体験、創作活動、ワッカ原生花園周辺の自然観察などの活動があり、冬はスノーシュー・歩くスキー体験などでもできます。

休業日：4、5、10月から翌年3月までの月曜日、年末年始、祝日(一部)
宿泊料金：一般/900円、高・大学生/230円、小・中学生/150円
その他：創作活動は一部有料、要電話確認、体験活動は20日前までに予約
お問い合わせ：0152-54-2584

● サロマ湖鶴雅リゾート ワッカの湯(北見市常呂)



別名「熱の湯」と呼ばれる、非常に希な泉質を持つ源泉が「ワッカの湯」です。含鉄塩化物泉といわれるその温泉は多量の鉄分を含み、その成分の濃さ由に加水しております。保温効果が非常に高く、神経病や冷え性、消化器病などに効果的です。

営業時間：正午～21:00
利用料金：大人お一人様 1,000円、
お子様(小学生以下)お一人様500円
タオルセット(バスタオル・フェイスタオル)はお一人様100円でお貸しております。

定休日：無休
所在地：北見市常呂町字栄浦306番地1
お問い合わせ：0152-54-3305

● オホーツク北見塩やきそば(北見市)



オホーツクは食の宝庫。ホタテやタマネギ、季節の美味しい食材がギュっ！と詰まった北見市の新しいご当地グルメです。味はソースでもなくあんかけでもない、究極の味付け「塩」。各店オリジナルの味が楽しめます。

取扱店一覧

北見地区：北見じまん村海乃家・中華レストラン栄華・オホーツクビアファクトリー・レストランカルネ・居酒屋サムライ・ピアソンホテル・瀋陽飯店・中国家郷屋台笑安記・かつとカレーの店秀(Shu)・居食酒家団樂・東京亭・光の雫・食事処福寿草・ホテル黒部レストランシエルブルー・ほたて本舗・ホテルパコJr北見レストラン北美月・レストランピリーザキッド・カジュアルレストランマルシェ・焼肉亭・オホーツク趣好料理 炉談(ろたん)

常呂地区：サロマ湖民宿湖畔の宿・レストハウスとこ

留辺蘂地区：ファミリーレストランエフ

● オホーツクビール(北見市)



北見市端野地区で作られた麦を使用した手作りで新鮮な地ビールです。エール、ヴァイツェン、ピルスナー、マイルドスタウトの4種類のほか、ここでしか味わえないエールろ過前と北見オリジナルの様々な味が楽しめます。

提供店：オホーツクビアファクトリー

営業時間：11:30～22:00(21:40オーダーストップ)

定休日：年末及び元旦

所在地：北見市山下町2丁目2-2

お問い合わせ：0157-23-6300

地ビール取り扱い銘柄：エール、エール(ろ過前)、ヴァイツェン、ピルスナー、マイルドスタウト

● ハッカ製品(北見市)



昭和初期にアメリカに輸出され、一時は世界の7割を北見産のハッカが占めました。現在でもハッカは北見市のシンボルで、ハッカ飴、ハッカ豆、ハッカ油、ハッカスプレーなど様々なハッカ製品が作られています。

お問い合わせ：北見観光協会 0157-32-9900

● 玉ねぎ製品(北見市)



北見は玉ねぎの生産量、出荷量とも日本一。玉ねぎを加工・粉末にしたオニオンスープは、北見を代表する特産品として愛用されています。他にも玉ねぎをベースにした加工品がたくさんあります。

お問い合わせ：北見観光協会 0157-32-9900

● きたみスイーツ(北見市)



北見市(留辺蘂自治区)が生産量日本一を誇る白花豆。そんな白花豆を使ったお菓子「きたみスイーツ」12種類が、市内11店舗のお菓子屋さんで、商品化されました。貴方のお気に入りの一品を見つけてみてはいかがでしょうか？

きたみスイーツ提供店一覧

・欧風洋菓子 エル・ドール
 ・北見の菓子司 羽前屋
 ・もんぶらん菓子店
 ・ティンカー・ベル
 ・清月
 ・菓子處 大丸
 ・菓子工房 ぶーる
 ・菓子司 圓泉堂
 ・ラ・ナチュレーブ
 ・パティスリー ジュエル
 ・パティスリー・パースデーブ

● 白花豆製品(北見市留辺蘂)



留辺蘂自治区はインゲン的一种の高級豆である白花豆の生産量が日本一。白花豆を原料とした甘納豆は色つやが良いことから「白花美人」と名づけられ、留辺蘂の特産品となっています。

お問い合わせ：きたみらい農協温根湯支所 0157-45-2350

● チコリ(北見市端野)



チコリは土耕栽培でつくられる栄養価の高いヘルシーな軟白野菜で、玉レタスに比べカルシウムが約4倍、鉄分が約3倍、ビタミンBが約2倍含まれており、肝機能増進・消化促進・利尿・強壮・美容効果などが期待できます。

お問い合わせ：端野町観光物産協会 0157-56-4003

● 常呂町スイーツ(北見市常呂)



オリンピックにカーリング選手を多数送り出した町「北見市常呂町」の洋菓子店「SWEETS SAISON(スイーツ せぞん)」。「カーリングのまち」にちなんだお菓子「カーリング焼き」がおおすすめです。他にも地元オホーツクの食材を使ったスイーツがたくさんあります。

スイーツせぞん
営業時間:9:30~19:30
定休日:不定休
所在地:北見市常呂町字常呂476番地
お問い合わせ:0152-63-2222

● オホーツク干し貝柱塩ラーメン



雑誌『じゃらん』との共同開発により誕生した、北海道の新しいご当地グルメ。でも、これまでと違うのは、食べられるエリアが広域であること！北は稚内から、東は網走までオホーツク海沿岸の8市町村が参加する、壮大なプロジェクトで誕生したラーメンです。

提供店一覧(オホーツク総合振興局管内)

- ・道の駅 おこっぺ(興部町)
- ・レストハウス ところ(北見市常呂町)
- ・ファミリーレストラン e'f(北見市留辺蘂町)
- ・中華料理 菜華(北見市)
- ・中国家郷屋台 笑安記(北見市)
- ・道の駅 流水街道網走 フードコートキネマ館(網走市)
- ・洋食&中華ダイニング フロンティア(網走市)
- ・網走セントラルホテル グラン・グラシェ(網走市)

